



コロナ禍の中の 千代田短大 を訪ねてみました!

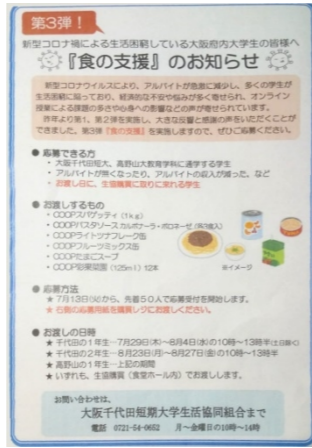


○学生の授業はオンラインと対面授業の両方で!

密にならないように、1回生・2回生の登校日程をずらすなどの工夫で授業をしていることがわかりました。

○週2回は学校がランチを提供!

対面授業日のうち2回(1・2回生それぞれ2回)は、学生協食堂でのランチ(献立は選べません)が無料提供されています。食事中の学生に献立・量について尋ねると「お肉の日、お魚の日があるので食べられない物がある日は自分で用意している」「足りない時は生協で購入する」と話してくれました。大学側としては「食の支援」と「バランスのよい食事・食育」の両面から行っているとのことでした。



○コロナワクチン接種を学内で!



千代田短期大学・高野山大学教育学科の学生と千代田学園教職員を対象に6・7月の2日間、実習が始まる前に行われました。(もちろん接種は本人希望です)

○ひまわり会総会・期生同窓会・幹事会は来年に延期します

新型コロナウイルス蔓延防止期間のなか、十分に気をつけながら6月に役員会を開き、今年に予定されている隔年同窓会総会の有無についての話し合いを持ちました。感染状況がどう変化するのかかわからないため、また、大勢が集まることを避けたほうが良いという判断から、今年の総会は1年延期することに決まりました。延期に伴って役員は引き続き、あと1年継続していただくことになりました。ご理解の程よろしく願いいたします。また、総会と同日に開いております期生会も延期となりました。今年も昨年に続き、同窓会テントや絵本の広場、家庭焙煎コーヒーやおでんの模擬店は出店できません。ホームカミングデーとして、旧友や先生方との再会を楽しみにして下さっていた同窓生の皆さん、お会いできる日までお元気で過ごしてください。



同窓会事務局より

※住所・姓名変更された方は、同封のハガキで同窓会へお知らせください。問い合わせがふえています。お友達の変更も教えてください。ハガキにはご記載ください。
※3名以上でミニ同窓会を開かれたら同窓会へ通信をお願いします。
※送ってくださった方に、粗品を進呈いたします。
※最近、同窓会を名乗り、個人情報を引き出そうとする事態が発生しています。本同窓会は、個人に対してそのような行為は一切行なっていません。
※不審な問い合わせがあった場合、至急ご連絡ください。
※同窓会だより『ひまわり会 NEWS』は就労継続支援B型事業所「なの花」さんと製作に携わっていただいています。

連絡先 同窓会メール dousoukai@chiyoda.ac.jp
ホームページ <http://www.chiyoda.ac.jp/dousoukai/>
〒586-8577 大阪府河内長野市楠町西 1090 番地
千代田学園本部気付 同窓会事務局 行
Tel 0721-69-6120 Fax 0721-52-5782



「いいね」してくださいね!
ひまわり会も Facebook に参加しています。



ひまわり会NEWS

Vol.20

ご挨拶

コロナ禍を超えて、新しい短期大学への道
—ちよたんの将来構想に皆様のお声をお聞かせください—

大阪千代田短期大学 学長
松浦 善満



卒業生の皆さんこんにちは。コロナ禍の中、お元気で過ごしてはいかがでしょうか。

本学では、この7月25日に第2回ワクチン接種(職域接種)を終えることになりました。地域の医療機関のご支援をいただき比較的早くワクチン接種が実施できたことは、学生と教職員の皆さんが安心・安全に大学生活を送れる一途を開いたものと思います。

大学ではこの間、コロナ対応に万全を期するとともに、オンライン授業と対面授業を滞りなく進めてきました。これは同窓会の皆様からパソコン購入等にご支援をいただきました賜物であり、あらためて感謝申し上げます。

さて、大阪千代田短期大学では、いま新しい短期大学づくり(学園第3期中期計画)を進めています。以前本学は、2学科400名以上の学生で賑わっていましたが、英米学科、総合コミュニケーション学科を廃止し、幼児教育科1学科のみとなり、学生数も約半分の小さな規模になりました。少子化の進行と4年制大学への進学が進むなか、本学は「2年間で先生(保育者)になれる」短大の強みを活かして、質の高い専門職(保育者)養成を目指し頑

張ってきました。近年は附属幼稚園、暁光高校(幼児教育コース)との連携、高野山大学教育学科(小学校教員養成)との連携を進めています。

また、河南町、阪南市と連携協定(近々河内長野市とも)を結び、「絵本の読み聞かせ活動」、「子ども食堂」など、学生のボランティア活動にも力を注いでいます。

このように短期大学・千代田学園では将来構想(第3期・5か年計画)を検討します。この機会にぜひ卒業生の皆様方からも本学の現状と将来について、忌憚のないご意見、ご要望をお寄せいただけますようお願い申し上げます。

最後に、皆様方のご健康とご活躍を心より祈念いたします。

【ご意見お聞かせください】

*短期大学の現状と将来についてのご意見は、ひまわり会(dousoukai@chiyoda.ac.jp)迄もちろん大学あてに直接一報いただいても構いません。

ひまわり会 会長
松原 栄子
(幼教16期生 旧姓:西川)



会員の皆さまには、日頃から大阪千代田短期大学同窓会ひまわり会の活動にご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

この一年、コロナウイルスで生活様式が一変してしまいました。それまでは、当たり前だった会話も、マスクをして三密に注意し、相手の方との距離にも気をつけながらしなないといけなくなりました。ランチが何より楽しみな私ですが、友達とのお出かけが自粛となっただけでなく、一番の楽しみ東京ディズニーリゾートに一度も行けなことが悲しいです。そのぶんコロナ禍が落ち着いたら行きたいと思います。

母校、大阪千代田短期大学でも、学生の学習を保障する

ために、コロナ対策を行いながら、オンライン授業や一回生、二回生分かれての対面授業を工夫しつつ実施されています。

学生の皆さんが楽しみにされていた小山田祭が中止になりました。小山田祭ができない代わりに文化行事が開催される予定です。ひまわり会として、学生の皆さんに何か支援させていただきたいと考えています。会員の皆さまには事後承諾になりますが、ご了承いただきたいと思

います。二年に一度の同窓会総会が今年度でしたが、コロナウイルスの関係で来年に延期したいと思います。早く国民にワクチン接種、特效薬がいきわたり、普段の生活が戻りますようにと願うばかりです。

同窓会会員の皆さまにお会いできることを楽しみにしています。

最後になりますが、会員の皆さまのご健康とご多幸を心から祈念いたします。

小山田祭 は中止

※学生には、代わりに行事として、イラスト大会、スポーツ大会などの文化行事が予定されています。

外部からの参加はできません。そのため、同窓会テント・模擬店・絵本のひろばの参加もありません。ひまわり会総会は、来年に延期します。(4ページの関連記事もお読みください)※詳しくはホームページ・Facebookにてご確認をお願いいたします。

ひまわり会のみなさまへ



学校法人千代田学園
理事長 高橋 保



お元気ですか。と、お訊ねするのも氣遣われるコロナ禍いかがお過ごしでしょうか。昨日7月28日には遂に全国で9,500人を超える陽性者を数えるまでになりました。収束の目途どころか、拡大の一途と言う事態に改めて息災であればこそその思い、禁じ得ません。皆様のご無事を祈念致しますとともに、罹患された方に心からお見舞い申し上げます。

さて、厳しい状況のもとではありますが、母校の大阪千代田短期大学は果敢に健闘していることを、ご報告申し上げます。そもそも短期大学は学校数、学生数ともに大きくシェアを減じ、大阪府内では短期大学法人は4校のみとなりました。多くは4年制の大学法人に組み込まれるか、さもなければ歴史を閉じておられます。そうした中であって我が短大は久し振りに定員を超える新入生を迎えることが出来ました。そして108人の入学者とともに高野山大学教育学科を新たにお迎えし、大学と短期大学が共同してこれまではない連携教育活動が緒に就きました。いよいよこれか

らです。豊かな体験と深い学びを柱とされた高野山大学教育学科の設置は、我が短期大学にとっても一層魅力的な学園作りには刺激的な機会となることと期待しています。

格差が拡がり、多くの保護者の方々が日々の生活に追われる今日、幼児教育や保育の社会的重要性は今後ますます高まることでしょう。安心して過ごせる場とともに、仲間とともに創造的な時間を共有する経験は、乳幼児の発達にとってこの上ない財産となって心の奥深く静かに堆積されていきます。未来に希望を繋ぐ使者である、こども達が健やかに育つことが出来る環境を何としても、守り抜きたい。

その為には千代田短期大学の55年を超える歴史の礎に誇りと確信を大切にすると、時代の要請を真正面から受け止めて果敢にチャレンジすることに躊躇せず取り組む。その核心が高野山大学教育学科とのコラボだということへのご理解をお願い致します。短期大学を卒業後、小学校教諭免許取得のための編入学の道も開かれます。そのこと自身が大阪千代田短期大学の魅力となるでしょう。

さあ、新たな夜明けを輝かしい日の出とともに迎えたいと私も心に刻み、粉骨努力を重ねる決意です。同窓生の皆様の変わらぬお力添えを祈念申し上げまして、ご挨拶といたします。

母校の先生



千代田短大時代を想う

千代田短大元教員、滋賀県立大学名誉教授
八木 英二 先生

学生との人生最初の出会いはとても懐かしく、千代田の奉職時代は忘れ難い。何年か前の八木ゼミ同窓会でも、千代田短を選択して本当に良かったとそれぞれに話してくれた。業務では、毎年の現地入試の珍道中？に日野課長や同僚と宿の温泉で疲れを癒したが、そのくつろいだ感覚は今だリアルに想起する。また、保育現場

のいろはを教えて下さった広岡キミエ先生達との出会いもラッキーであった。忙しさを掻いぐり現場の参与観察や意見交換に多くの時間を費やす中、長期に渡る恵まれたサポートを頂くことができ、全てが短大の宝となった。今は、エッセンシャル・ワークとしての幼児教育や保育の専門性をさらに高めるべき時代である。この社会的要請を見据えた教育研究機関としての千代田短の今後に期待したいと思う。

千代田短大の学会内に、高野山大学の文学部教育学科開設！

・地域での本格的体験学習で、「懐の深い」教育者の育成

高野山大学教育学科は日本で初となる本格的体験学習をカリキュラムに組み込んだ教育学科です。自然豊かな河内長野の地を中心に、馬術クラブや農業体験、里山保全、町おこしなど、地域団体との連携によりさまざまな体験行う学習スタイルを設定。座学

では得られない心の強さや前向きな気持ち、仲間と協力してものごとを完成させる力を身に付け、「人間力」や「教師力」を育むことで、教育現場に必要な「懐の深い」教育者を育成します。

・本物の先生になるためのオリジナルの学び

学級や学校への理解を深め、対応力を育成する「教師力養成特講」、教材開発や理科実験能力や技術を高める「授業実践研究」、欧米で取り入れられている、1年を4つのタームで学期を編成し、休学せずに海外研修ができるクォーター制を採用しています。

24時間可能なWEB英語学習と高野山を訪れる外国人へのガイドを英語で行う「高野山国際ガイド体験」で、実践的コミュニケーション能力と国際感覚も同時に育みます。

・「師」となるマイスターとの出会いと丁寧な教職支援・サポート体制

これらの学びを支えるために、「師」となる高野山大学特任マイスター制度を設け、地域の優れた技術や知識の学びを提供します。また、就学・キャリア支

援を行う「アドバイザー制度」、実習の指導や相談、教員採用試験対策を行う「教職支援センター」を置いています。

卒業生の今



上田 真夢さん（総コミ 6期生）

世間はコロナ禍ということもあり、生活様式も変化しています。

私の就職先の高齢者施設でも、うがい・手洗いの徹底や外出の中止、面会の制限などがあり、スタッフだけでなく入居者の方々もストレスが溜まってきているように見受けられます。

千代田短大時代に施設実習などを通して自分がどういった介護をしていきたいか考えた時、『関わる方に笑顔になってもらう』という事を大切にしようと思いました。聴覚障がいの方と関わった時、『あなたは1番手話ができていないけど、表情と気合いでとても上手に関わっていました』と先生に言われたことは忘れられません(笑)。今も笑顔と気合いはあのころのまま、関わる方に楽しんでもらいたいという気持ちは変わっていません！

一人ひとりの生活歴やニーズを把握するためにしっかりと関わり「その人が求めていることはなんだろう？」と常に考えて行動しています。

コロナ禍で制限のある日々ですが、今の私にできる事を最大限に発揮し、入居者の方々が笑顔の日々を送れるよう支援していきたいと思います。



河内長野フードバンクを取り組みました

小沢 佳代子さん（幼教 6期生）

コロナ禍で生活が大変な方が増えています。一日一食しか子どもに食べさせられない、と若いお母さんの話を聞き、何とかしたいとの思いで、地域の人たちと力を合わせ、善意で集まった物品を、来ていただいた方々に配ることができました。

大変喜んでいただきました。人間らしく生きていける社会にむけて頑張りたいです。

ミニ通信

M・O（5期生）

会報送っていただきありがとうございます。読んでみると、授業のこと・部活のこと・そして寮生活のことなどを思い出します。懐かしいです。事務局の皆さん、大変でしょうがこれからもお願いします。孫をみながら、のんびりと過ごしています。

S・M（7期生）

小学校長を退職して早や7年になります。ひまわり会報うれしく楽しみに拝見させて頂いております。

H・S（2期生）

結婚で東京へ移り42年、実家へ帰る南海電車の車窓から見える千代田駅、学生時代を懐かしく思い出します。



M・T（16期生）

会計年度任用職員として、一時保育を担当しています。保育者として、まだまだ学びを深めていきたいなあと思う今日この頃です。

Y・Y（15期生）

6月から利用者として通わせてもらっています。軽作業部での手作業は細かいけど、楽しみながらやっています。

K・K（7期生）

長い間ひまわり会からの通信が途絶えていまして、つい最近大学の方へお願いをして、この通信葉書を送っていただきました。よって、上の会員番号はわかりません。よろしくお願い致します。

M・T（5期生）

小学生二人と幼児一人の三人子どもがいて忙しくしています。同窓会したいなあ…！

A・N（34期生）

卒業して20年経ちますが、実家に帰るといまだに短大から学祭の案内が届いており、いい加減に名前も変えなきゃなと思い送付致します。ありがとうございます。卒業後、幼稚園を1年でやめました。が、今の職場にご縁あり10年経ちます。資格って大事ですよ。この2年で獲得した資格・ケースワーカーも合わせ、全てフルに活用できています。